

# 市民フォーラム in 米子2017 第7回 認知症サミット鳥取

市民フォーラム「第7回認知症サミット鳥取」が9月24日、JR米子駅前の米子市文化ホールで開かれた。「明日から役立つ認知症の知識」をテーマに、基調講演やシンポジウムを通して、約500人の参加者が医療の現状や当事者支援、家族の対応について学んだ。要旨を紹介する。

あいさつ

認知症サミット鳥取実行委員長  
小田 貢  
認知症が将来、日本の大きな社会問題になるといわれ、十数年がたちました。認知症の患者数は年々増加し、身近な問題になりました。啓発活動の段

階から、認知症の人と一緒に暮らすという実践の段階に入ったと思います。今回は家庭での具体的な問題の解決に役立つ内容です。一つでも参考になれば幸いです。認知症になっても安心して暮らせる鳥取県、米子市になることを願っています。

主催 認知症サミット鳥取実行委員会  
共催 医療法人・社会福祉法人真誠会、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野、鳥取看護大学・鳥取短期大学、NPO法人がいなネット、「新老人の会」鳥取支部  
後援 新日本海新聞社など



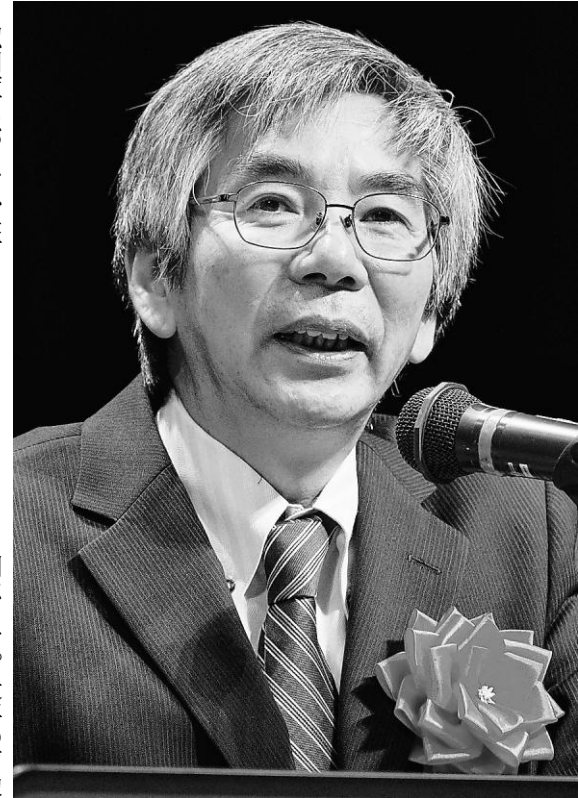
認知症については、誰もが不安感をお持ちだと思えます。認知症でも暮らしやすい地域をつくるには、多くの人が関わり、力を合わせる事が大事です。来場の方々が意見を一致させ、それぞれの立場で、それぞれの場所、意見を交換しながら安心して暮らせる社会をつくらなければならぬと思います。

**座長**  
**力合わせ安心できる社会を**  
医療法人・社会福祉法人 真誠会理事長  
**小田 貢氏**



## 診断技術 格段に向上 適切医療で自立支援

認知症において、医療が役立つことは、「診断」と「治療」です。認知症の原因はアルツハイマー型認知症の人が全体の約6割、血管に障害がある脳梗塞などの人が約2割を占めます。アルツハイマー型の場合、脳の神経細胞の減少と神経伝達物質の異常が認められ、原因物質としてアミロイドたんぱく質とタウたんぱく質が分かっています。これらの異常たんぱく質の蓄積は、発症の20〜30年前に既に始まっていると考えられます。診断は、病気の発症の経過や現在の生活の様子を聞く問診を基盤に、簡単な検査をして記憶や認知機能などを調べます。近年の画像検査の進歩は著しく、脳の血流やブドウ糖の消費量、酸素の消費量も分かるようになりました。診断技術は格段に上がっています。身近に医療を受けられることが、認知症では大事です。受診先はその人の生活や経過をよく知る、かかりつけ医をお勧めします。専門医療機関では、より精密な検査や心理行動障害の対応などの役割を担います。県西部の認知症疾患医療センターは、鳥取大学医学部付属病院と西伯病院、養和会にあります。認知症は進行を遅らせることはできません。認知症を忘れて振舞えるときがあれば、幸せなのだと思います。



**基調講演 「認知症医療の現状」**  
南部町国民健康保険西伯病院副院長  
認知症疾患医療センター長  
**高田 照男氏**  
認知症を病気が捉えて病院で治療する「病院モデル」が主流です。現在は、日常生活を充実させることで安定を図る「生活モデル」が主流です。それでも合併症などの治療のために入院が必要な場合もあります。認知症の人には具体的に不調を訴えられず、発見が遅れることがあるので注意が必要です。国が策定した認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)に従って、「認知症初期集中支援」の取り組みが米子市でもスタートしました。専門医など複数の専門職が関わる支援チームが初期の段階から関わり、容体に応じた適切な医療や介護の提供を計画し、自立を支援します。認知症は治療が必要な脳の障害の病気です。長生きすればするほど発症しやすい病気でもあります。多くの認知症は、「長生きの宿命」です。安心して「老い」を生きていくことができれば、認知症は恐れる病気ではないと思います。誰でも少し忘れて、少しは分からなくなると、助けてもらいながら「老い」を生きています。認知症を忘れて振舞えるときがあれば、幸せなのだと思います。

## シンポジウム

座長 鳥取看護大学・鳥取短期大学理事長 山田修平氏 医療法人・社会福祉法人真誠会理事長 小田貢氏

鳥取看護大学・鳥取短期大学 理事長  
**山田 修平氏**  
**座長**  
**社会に「共助」の土壌を**

認知症の人や家族も一度とない人生を生きています。どのように関わって時間を過ごすのかということが大切です。福祉には「公助、共助、自助」という言葉があります。みんなで協力する「共助」の土壌を社会につくらなければいけません。公助や専業主婦の連携も必要です。人生100年時代。たとえどんな時期が訪れたとしても、みんなが協力して徐々に過(せ)ればよいと思います。

太陽生命保険株式会社 営業企画部長  
**原 耕平氏**  
太陽生命保険が昨年3月に発売した「ひまわり認知症治療保険」の契約数は25万件に100歳以上の人口では、1

のほり、多くの方に支持されています。厚生労働省発表の必要保障額は年齢により異なります。シニア世代は、963年の153人が、今年6万7824人と、約半世紀で400倍以上に増加しました。このような高齢化、長寿化を背景に、この保険は開発されました。特長は、健康状態に不安のある人も加入しやすい認知症の保障▽白内障や熱中症、骨折などの医療保障▽です。必要な保障額は年齢により異なります。シニア世代は、医療や年金、認知症や介護を保障する保険が重要です。認知症についてのアンケートでは、費用問題や介護サービスなどの不安、一時金や年金での保険金給付を希望する声がありました。認知症になっても、本人やご家族が幸せに暮らせるように、経済面、サービス面でサポートできる商品を開発したいと思っています。

安田・林・水田 法律事務所 弁護士  
**水田 敦士氏**  
**「認知症の遺産相続」**  
財産が適切に管理されていなければ、多くの選択の中から自分に合った適切な老後を選択できません。介護を介して、保険に委任する場合も、子どもに任せる場合も、財産管理は

大切で、後者の場合、遺言は最後の強力な武器になります。財産管理には、法定後見制度、任意後見制度、弁護士に直接財産管理契約を結ぶなどの方法があります。遺言は生前に作成し、判断能力が十分ある間に書くことが大切です。認知症で判断能力がないと判断されると、遺言が無効になってしまいます。自筆証書遺言の作成は、簡単に費用もかかりません。しかし、形式を間違えたり無効となるほか、紛失や改ざんなどの危険があります。一方、公正証書遺言は公証役場で作成され、原本が保管されるので紛失などの危険性は低くなりますが、資料の準備や手数料などが必要です。弁護士に相談することをお勧めします。

鳥取県警察本部 交通課 運転免許課 管理官  
**山崎 隆志氏**  
3月12日施行の「改正道路交通法」により、高齢運転者の更新手続きが大きく変わりました。75歳以上の人は講習

の前に認知機能検査を受けることが義務づけられました。法改正で、一定の違反行為があれば3年を待たずに臨時で認知機能検査を受け、認知機能低下の判定を受けた人は新設の「臨時高齢者講習」を受けなければならない。認知症の恐れがあると判定された人は、臨時適性検査(医師の診断)の受検、または主治医の診断書の提出が必要になりました。2015年から各運転免許センターに看護師資格を持つ相談員を配置し、本人や家族の相談に対応しています。運転免許証の自主返納数が過去最多を更新しているのは、高齢運転者やその家族の交通事故防止の意識の高まりだと考えられます。

米子市役所 福祉保健部次長兼 長寿社会課長  
**奥谷 剛氏**  
米子市は「認知症高齢者等事前登録制度」を8月から始めました。認知症の高齢者が共有して、早期発見・保護す

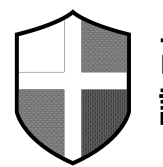
るための制度です。この制度を利用することで、家族が警察に行方不明届けを出す際、的確に情報が提供され、速やかに捜索を開始できます。事前登録は、米子市役所の長寿社会課で本人か家族が手続きします。印鑑と登録する本人の顔写真、全身写真が必要です。2011年から「認知症行方不明者捜索模範訓練」も各

地域密着型介護老人福祉施設「若生ビースポート」看護士長  
**佐平登志美氏**  
認知症を疑う症状に気付いた段階では、軽度認知障害の場合が多く、この時期に治療を開始することで、認知症の予防や発症を遅らせることができます。早期に医療機関

に相談することが大事です。認知症の初期は、何かしらおかしいと本人も強い不安を感じています。本当に苦しいのは本人であることを家族は受け止めてください。家族が戸惑う症状も出てきますが、どんな行動でも、本人が一生懸命考えた結果だということを知ってあげてください。何を望んでいるかを考え、優し〜に対応してください。

「悪い対応は、せかす」「しるか」「諭す」「間違いを正す」「命令口調」です。介護者のいらぬ言葉を察知し、介護拒否や症状の悪化につながる場合があります。認知症の症状は人それぞれです。介護する人は一人で抱え込まず、困ったことがあれば専門家に相談してみてください。

市民フォーラム「第7回認知症サミット鳥取in米子2017」の開催をお慶び致します。(順不同)



高齢社会に貢献する  
認知症社会

医療法人 社会福祉法人

# 真誠会

認知症のご相談  
リハビリのご相談  
生活支援のご相談  
福祉用具のご相談  
を承ります。

米子市河崎580 TEL 0859-24-5666 http://www.hospitown.or.jp 院長 小田 貢(認知症サポート医)

学校法人藤田学院  
鳥取看護大学・鳥取短期大学  
認定こども園 鳥取短期大学附属こども園  
鳥取県倉吉市福庭854  
TEL 0858-26-1811(代) FAX 0858-26-1813

「新老人の会」  
鳥取支部  
世話人代表 小田 蓉子

NPO法人  
がいなネット  
理事長 小田 貢

鳥取大学発ベンチャー 研究開発商品  
～鼻から予防する認知症～  
Re:Brain(リブレイン)  
(有)井上食品  
0120-960-299  
http://brainaroma.com  
鳥取県元・株式会社ハルバレーン

株式会社エッグ  
代表取締役 高下 士良  
〒683-0805 米子市西福原4丁目11-31  
TEL.0859-36-8881

IBM特約店  
富士ゼロックス特約店  
株式会社ケー・オー・エイ

(株)リョーキ  
(株)コタニ  
イシバシホールディングス(株)  
岩村商店  
(有)米子報知機  
(有)ラブリীগーデン

栄徳商事(株)  
西部ホンダ販売(有)カーセンス  
松江リース(株)  
和幸電通(株)米子支店  
福井ドライクリニク(株)  
三和商事(株)米子支店  
(株)中電工米子営業所

(株)米子マツダ  
大和設備(株)米子支店  
求人情報紙 グローリー  
アスカ保険サービス  
医療経営コンサルtant(経営)有和廣之  
はらガス産業(株)  
米子ガス(株)

水野商事(株)  
イワタ建設(株)  
(有)キット  
よみドライ  
岡田電工(株)  
(有)OSK  
(有)西日本コンサルタント

日産プリンス鳥取販売(株)米子店  
ANAクラウンプラザホテル米子  
(有)井上食品  
労務経営オフィスヒューマン  
山陰エレベーター(株)  
エディオン米子店  
(株)さんれいフーズ

(有)メディカルフロンティア  
(株)日本ケアサプライ  
(株)ニシウラ  
ホスピタリティ薬局  
松江土建(株)  
豊田工芸  
(有)松本組

(有)ホームケア 渡部建築  
(有)福井事務機  
協和通信工業(株)  
東京印刷(株)  
永瀬石油(株)  
長田廣告(株)  
リコージャパン(株)鳥取支社

花の館 大幸(株)  
(有)ほそい牛肉店  
東亜ソフトウェア(株)  
(有)エフエスエーシステムズ  
(株)備中屋本店  
(株)松本油店

山根商事(株)  
ワタキューセイワ(株)中国支店米子営業所  
(株)ミキ建設  
山陰車輛整備(株)  
(株)岡田商店  
ダイハツ米原  
(株)ジョモネット山陰